

世界遺産の知識を キャリアに活かす！

—人文学部での学びと仕事をつなぐには—

世界遺産の知識は、みなさんの想像以上にさまざまな職業と関係しています。日本文化・欧米文化を学ぶ際に、世界遺産のことを意識して、地域・時代横断的に人類にとっての普遍的な価値を見渡しておけば、将来のキャリアを考えるとときに必ず役に立ちます。人文学部で学んでいることを生かす道、その具体例を、世界遺産アカデミーの宮澤先生と一緒に考えましょう！

世界遺産検定認定者はこんな進路に進んでいます
（「世界遺産検定認定者の声2017」より）

マイスター	→	旅行業界	3級認定	→	航空業界
2級認定	→	金融業界	2級認定	→	大学院進学
2級認定	→	旅行業界	2級認定	→	旅行業界
2級認定	→	航空業界	2級認定	→	小売業界
2級認定	→	起業予定	2級認定	→	IT業界
2級認定	→	印刷業界	3級認定	→	建築業界
2級認定	→	鉄道業界	2級認定	→	金融業界
2級認定	→	旅行業界	1級認定	→	鉄道業界
2級認定	→	空間デザイン・ インテリア業界	3級認定	→	非鉄金属業界

世界遺産の知識は
どう評価されるのだろう？

人文学部での学びはキャリアに
どう繋がるのだろう？

講師紹介



宮澤光（みやざわ・ひかる）

NPO法人 世界遺産アカデミー
主任研究員。北海道大学大学院
国際広報メディア研究科博士
後期課程を満期単位取得退
学。仏グルノーブル第II大学
留学。國學院大学北海道短期
大学部兼任講師を経て、2008
年より現職。跡見学園女子大
学非常勤講師。

日時：2017年7月24日（月）

12時10分～35分

（終了後、希望者によるフリーディスカッション）

会場：7号館D40教室

講師：宮澤光

（NPO法人世界遺産アカデミー主任研究員）